

静岡県東部外科専門医研修プログラム (沼津市立病院)

1 はじめに

本研修プログラムは、沼津市立病院を基幹施設とし、連携施設として静岡県東部の地域に密着した急性期病院である静岡医療センター・順天堂大学医学部附属静岡病院、清水厚生病院及び、がん治療の専門病院である静岡がんセンターにより構成されています。大学等にはない市中病院の多彩な症例や、がん専門治療、大学病院でしか経験できない症例を多数経験することにより、外科医として基本的な修練が可能となります。いずれの領域にも専門性の高い指導医が多数在籍しておりますので、専攻医の皆さんにとって素晴らしい専門研修環境を提供していきます。

プログラム統括責任者 沼津市立病院 副院長兼第一外科部長 菅本 祐司

2 目的

静岡県東部外科専門医研修プログラムの目的及び使命は以下の5点です。

- 1 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- 2 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- 3 上記に関する知識・技能・態度（コアコンピテンシー）と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- 4 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- 5 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

沼津市立病院

(2) 専門研修連携施設

独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター

順天堂大学医学部附属静岡病院

静岡県立静岡がんセンター

清水厚生病院

4 専攻医受入数

1名

5 研修期間

外科専門医は初期臨床研修修了後、3年（以上）の専門研修で育成されます。

3年間の専門研修期間中、基幹施設または連携施設で最低6ヶ月以上の研修を行います。専門研修の1年目、2年目、3年目には、それぞれ医師に求められる基本的診療能力・態度と外科専門研修プログラム整備基準に基づいた外科専門医に求められる知識・技術の習得目標を設定し、その年度の終わりに達成度を評価し、基本から応用へ、さらに専門医としての実力をつけていくよう配慮します。

6 研修計画（例）

専攻医の研修は、毎年の達成目標と達成度を評価しながら進めます。

以下に年次ごとの研修内容・習得目標の目安を示します。

- ・ 専門研修1年目では、基本的診療能力及び外科基本的知識と技能の習得を目標とします。専攻医は、定期的開催されるカンファレンスや症例検討会、抄読会、院内主催のセミナーへの参加、e-learningや書籍、論文などの通読、日本外科学会が用意するビデオライブラリーなどを通し、自らも専門知識・技能の習得を図ります。
- ・ 専門研修2年目では、基本的診療能力の向上に加えて、外科基本的知識・技能を実際の診断・治療へ応用する力量を養うことを目標とします。さらに、学会・研究会への参加などを通し、専門知識・技能の習得を図ります。
- ・ 専門研修3年目では、チーム医療において責任を持って診療にあたり、後進の指導にも参画し、リーダーシップを発揮し、外科の実践的知識・技能の習得により、様々な外科疾患へ対応する力量を養うことを目標とします。カリキュラムを習得したと認められる専攻医は、サブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能研修へ進みます。

（具体例）

基幹施設である沼津市立病院と連携施設の静岡医療センター、順天堂大学医学部附属静岡病院・静岡がんセンターは同医療圏となり、転居の必要がなく継続勤務可能です。加えて、医師少数スポットに位置する清水厚生病院があります。いずれの病院も病診・病病連携を推進し地域医療に貢献するとともに、高度医療・専門医療が提供されています。静岡県東部外科専門医研修プログラムの研修期間は3年間としていますが、習得が不十分な場合は、習得できるまで期間を延長することになります。一方、カリキュラムの技能を習得したと認められた専攻医には、積極的にサブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能教育を開始することができます。

○専門研修1年目

- ・ 沼津市立病院で研修を行います。沼津市立病院では、救急における一般外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺内分泌外科の基本研修を行います。

○専門研修2年目及び3年目

- ・ 静岡医療センター、順天堂大学医学部附属静岡病院、静岡がんセンター、清水厚生病院で研修を行います。

7 問い合わせ先

沼津市立病院 臨床研修センター（病院管理課）

電話：055-924-5100

MAIL：byoin-so@city.numazu.lg.jp

H P：<https://www.numazu-hospital.shizuoka.jp/>

8 「静岡県キャリア形成プログラム」における取扱い

(1) 領域、プログラムリーダー

領域：外科基本領域 プログラムリーダー：副院長兼第一外科部長 菅本 祐司
(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺内分泌外科の連動研修が可能)

(2) キャリア形成プログラム受入見込み数

「4 専攻医受入数」の内数 1名

(3) 具体的なコース

後期研修、後期研修後の7年間のうち4年間で医師少数区域または医師少数スポットで勤務

初期研修	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
2年	3年	4年
県内病院	【基幹病院】 沼津市立病院（6か月以上） 【連携病院】 (4)に記載の医療機関 (6か月以上)	(4)のとおり

(4) 勤務する医療機関

二次医療圏	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
賀 茂		
熱海伊東		
駿東田方	静岡医療センター 順天堂大学医学部附属静岡病院 静岡がんセンター	静岡医療センター 順天堂大学医学部附属静岡病院 静岡がんセンター
富 士		
静 岡	<u>清水厚生病院</u>	<u>清水厚生病院</u>
志太榛原		
中東遠		
西 部		

※下線は、医師少数区域、医師少数スポットに所在する病院

(5) 取得できる資格

外科専門医

(6) 問い合わせ先

沼津市立病院 臨床研修センター（病院管理課）

電話：055-924-5100

MAIL：byoin-so@city.numazu.lg.jp

H P：https://www.numazu-hospital.shizuoka.jp/